

報道関係者 各位

平成22年8月6日 日本科学未来館

日本科学未来館 国際総合監修委員会、および 公開シンポジウム「Miraikan フォーラム 2010」開催について

日本科学未来館(略称:未来館、館長:毛利 衛、所在地:東京都江東区青海)は、来年度に開館10年目を迎えるにあたり、世界各国から科学技術分野・科学館分野の第一人者を招致し、10月2日(土)当館において、国際総合監修委員会、および公開シンポジウム「Miraikanフォーラム 2010～科学技術がひらく未来」を開催します。

国際総合監修委員には、「Science」誌編集長のブルース・M・アルバーツ氏やフランスを代表する科学館「科学産業都市(科学都市博物館)」の館長で宇宙飛行士のクローディ・エニユレ氏など、海外から7名、国内から5名の著名な有識者をお招きし、当館の活動実績や今後の活動計画について国際的な視野で評価いただきます。また、人類の持続的発展を目指す科学技術のあり方と科学館の役割についての討論会を通じて、当館の果たす役割・方向性についてアドバイスを頂戴します。

日本の将来は、地球規模での環境問題など人類共通の緊急課題に対してどのように取り組んでいくかにかかっています。それは水準の高い日本の先端科学技術が世界へ貢献し、さらなる発展が期待できるからです。そのためには社会の多くの人たちが、先端科学技術研究の現状と将来の可能性を共有する必要があります。こうした状況の中、未来館は次の10年を見据え、科学技術をひとつの文化としてとらえ活動し、科学館の果たす役割について新たな方向性を国際社会に示します。

当日は委員会から世界に向けた「Miraikanメッセージ」を発表し、公開シンポジウム「Miraikanフォーラム2010」において、委員によるパネルディスカッションを予定しています。

※国際総合監修委員メンバーについては、次ページをご参照ください。

■ 概 要 ■

国際総合監修委員会

開催日時 平成22年10月2日(土) 午前中
場 所 日本科学未来館 (住所:東京江東区青海2-3-6)

公開シンポジウム「Miraikan フォーラム 2010～科学技術がひらく未来」

開催日時 平成22年10月2日(土) 13:30～15:30
場 所 日本科学未来館 1階 シンボルゾーン
登壇者 ブルース・M・アルバーツ(アメリカ「Science」誌編集長)
(予定) クローディ・エニユレ(フランス 科学産業都市(科学都市博物館) 館長)
李祥羲(韓国 国立果川科学館 館長)
中村桂子(JT 生命誌研究館 館長)
毛利衛(日本科学未来館 館長)
定 員 300名
参加費 無料(事前申し込み制。申し込みは未来館ホームページにて8月下旬に公開予定)
主催 日本科学未来館
後援 東京テクノ・フォーラム 21

※「Miraikan フォーラム 2010」に関する詳細は、決まり次第ご案内いたします。

一般からのお問い合わせ先	このリリースに関するお問い合わせ先
日本科学未来館 TEL:03-3570-9151 FAX:03-3570-9150 URL: http://www.miraikan.jst.go.jp	日本科学未来館 広報室 広報グループ (press@miraikan.jst.go.jp) 〒135-0064 東京都江東区青海2-3-6 TEL:03-3570-9192 FAX:03-3570-9150

—資料—

国際総合監修委員 (順不同、敬称略)

ブルース・M・アルバーツ(Dr. Bruce M. ALBERTS)

Science (AAAS)誌 編集長

専門は生化学。カリフォルニア大学サンフランシスコ校名誉教授、元米国科学協会会長。

ゴーリー・デラコート(Dr. Goéry DELACÔTE)

イギリス アット・ブリistol科学館 館長

専門は物理学。フランスの科学産業博物館の創立者であり、米国サンフランシスコ・エクスプロラトリアムの館長を14年にわたって勤めた。

クローディ・エニユレ(Dr. Claudie HAIGNERÉ)

フランス 科学産業都市(科学都市博物館)および発見の殿堂(科学博物館) 館長

専門は医学、神経科学。元フランス研究・新技術担当大臣で、フランス初の女性宇宙飛行士。

スヴァント・リンドキスト(Dr. Svante LINDQVIST)

スウェーデン王立科学アカデミー 会長

専門は科学史、科学思想。元ノーベル博物館館長。

ラジェンドラ・K・パチャウリ(Dr. Rajendra K. PACHAURI)

気候変動に関する政府間パネル(IPCC) 議長

専門は産業工学。2007年米国ゴア元副大統領とともに、ノーベル平和賞受賞。

李祥羲(Dr. Shang-Hi RHEE)

韓国 国立果川科学館 館長

元韓国科学技術担当大臣。

徐延豪(Dr. XU Yanhao)

中国 国立 中国科学技術館 館長

専門は生命科学。CAST(China Association for Science and Technology) 党幹部。

安西祐一郎 (あんざい ゆういちろう)

慶応義塾大学教授 学事顧問(前慶應義塾大学塾長)

工学博士。専門領域は情報科学・認知科学。日本認知科学学会会長、日本神経回路学会理事。

金澤一郎 (かなざわ いちろう)

日本学術会議 会長

医学博士。専門は医学・神経内科学、大脳基底核・小脳疾患の臨床。総合科学技術会議議員。

豊田皓 (とよだ こう)

株式会社フジテレビジョン 代表取締役社長

中村桂子 (なかむら けいこ)

JT 生命誌研究館 館長

理学博士。三菱化成生命科学研究所社会生命科学研究室長、大阪大学連携大学院教授などを経て現職。

吉川弘之 (よしかわ ひろゆき)

独立行政法人科学技術振興機構(JST) 研究開発戦略センター長

工学博士。元独立行政法人産業技術総合研究所理事長、元東京大学総長(現東京大学名誉教授)